

Commercial Solutions Division Technical Data Sheet

技術資料

不燃材料の取り扱い方法

1. はじめに

本製品説明書は弊社コマーシャルソリューション事業部より販売しています 3M™ スコッチカル ™ フィルム、3M™ スコッチカル ™ グラフィックス、3M™ スコッチカル ™ ペイントフィルムを取り扱われる方を対象とした不燃材料の認定品に関する使用説明書です。

2. 定義

弊社にて取得した防火材料の認定品は建築基準法第2条の9及び同法施行令第108条の2(不燃材料)の規定に適合するものと認められた製品です。

3. 不燃材料

不燃材料とは、建築基準法第2条の9に規定され、建築材料の内、不燃性能に関して政令で定める技術的基準に適合する もので、国土交通大臣が定めたもの又は国土交通大臣の認定を受けたものを言います。(建築基準法より一部抜粋)

4. 使用用途

建築基準法第35条の2及び同法施行令第128条の3の2以降の特殊建築物等の内装に規定されている一定の特殊建築物及び一定規模以上の建築物の壁面及び天井の仕上げに関しては、建築物の部分に応じて準不燃材料又は難燃材料以上の性能を有した材料を使用しなければならないとされています。本製品は不燃材に仕上げる際に使用する製品です。

5. 弊社製品の不燃認定とは

防火材料として不燃認定を受けた製品の内、 $3M^{TM}$ スコッチカル TM フィルムはフィルムを不燃認定となる下地材に直貼したものが、 $3M^{TM}$ スコッチカル TM グラフィックスは $3M^{TM}$ スコッチカル TM グラフィックフィルムと $3M^{TM}$ スコッチカル TM オーバーラミネートフィルムを積層し作成されたグラフィックスを不燃認定となる下地材に直貼りしたものが防火材料とし不燃認定を受けており、添付の認定書が交付されています。

6. 該当製品・組み合わせ及び認定番号一覧 別表参照



7. 不燃認定となる下地材

弊社が不燃認定を受けた製品を建築物の壁面及び天井等に施工することによって不燃認定品と認められるには、平成 12 年 5 月 30 日建設省告示第 1400 号 「不燃材料を定める件」に記載されている建築材料および認定書の別添に記載された下地材に施工した場合に限ります。

表 1 不燃認定となる下地材一覧 (建設省告示第 1400 号*1)より抜粋)

	下地材			
金属板*2)	アルミ板	金属板除く*3)		
鉄鋼	厚さ(mm):0.5~20.0	コンクリート		
金属板	質量(kg/m²):1.4~56.0	れんが		
	合金番号:以下の通り	瓦		
	1070, 1060, 1050, 1100, 1200, 2011, 2014, 2017	陶磁器質タイル		
	2024, 2117, 2219, 3003, 3004, 3105, 5005, 5050	繊維強化セメント板		
	5052, 5154, 5254, 5454, 5056, 5083, 5182, 5086	厚さ 3mm 以上のガラス繊維混入セメント板		
	6061, 6N01, 6063, 7003, 7050, 7N01,	厚さ 5mm 以上の繊維混入ケイ酸カルシウム板		
		ガラス		
		モルタル		
		しっくい		
		石		
		厚さ 12mm 以上の石膏ボード		
		ロックウール		
		グラスウール		

*1) 建設省告示第 1401 号(準不燃材料)、建設省告示第 1402 号(難燃材料)の建築材料及びその他準不燃材料、難燃材料へ施工しても不燃認定品になりません。

表面に化粧を施された下地材に施工しても不燃認定品になりません。

- *2) 次の材料を含みます。冷間圧延鋼板(JIS G 3141)、溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302)、冷間圧延ステンレス鋼板(JIS G 4305)
- *3) 建設省告示第 1400 号の内、下記の建築材料へ施工した場合、十分な接着力が得られずに剥離等の不具合が生じる場合がありますのでご注意ください。

石(表面が平滑で無いもの)、コンクリート、モルタル、れんが、しっくい、瓦、ロックウール 陶磁器質タイル、グラスウール

8. 現場施工に関して

建築基準法の改正により、工場施工・現場施工を問いません。

9. 防火施エラベルの発行

防火材料として不燃認定を受けた製品が弊社の指定する施工方法で、下地材(「認定となる下地材」の項目参照)に施工された場合に限り、依頼に応じて物件毎に右の防火施工ラベルを弊社より交付致します。「防火施工ラベル・ホルムアルデヒド認定書交付依頼書」を起票して下さい。

弊社では、認定条件を満たさない材料を使用したり、認定条件を満たさない施工がなされた場合など施工物件に関するトラブル等への一切の責任を負いません。



図1 防火施工ラベル

防火施工ラベルは、「防火施工ラベル・ホルムアルデヒド認定書交付依頼書」に記載された 交付申請者宛てに送付致します。

10. 防火施エラベルの表示者

防火施工ラベルは「防火施工ラベル・ホルムアルデヒド認定書交付依頼書」に記載された申請者もしくは施工管理者が表示資格を有します。申請者もしくは施工管理者は認定条件を十分に理解し、申請者もしくは施工管理者の責任において、防火施工ラベルを仕上げ箇所面へ表示して下さい。

11. 防火施エラベルの表示方法

防火施工ラベルは下記要領で貼り付けます。

1区分(1室) 2枚以上

区分は天井と壁は別になります。天井と壁に同材料を用いても、天井と壁それぞれに 2 枚以上貼り付けて下さい。貼る位置は任意です。

室内以外 1枚(1面当たり)

貼る位置は任意です。

12. 防火施エラベル交付までの手続き方法

- ①「防火施工ラベル・ホルムアルデヒド認定書交付依頼書」の起票(申請者もしくは施工管理者)
- ② 弊社コマーシャルソリューション事業部 マーケティング部へ依頼書を E メール送信 (メールアドレス: decorashomei.jp@mmm.com)
- ③ 弊社にて記載事項の確認*4)
- ④ 認定条件を満たすと判断した場合、弊社より申請先へ防火施工ラベルを郵送
 - *4) 記入漏れ、認定条件を満たさない依頼書は申請者宛てにご連絡致します。 依頼内容に不備がある場合、その訂正及び加筆の為に防火施工ラベルの送付が遅れます。余裕を持ち、早めの依頼 をお願い致します。

13. その他

- フィルムの廃材などは産業廃棄物として処理して下さい。
- この使用説明書の著作権は当社に属します。よって、無断で複写・複製、引用、公開などを禁止します。
- ご不明な点・ご質問などありましたら、弊社営業担当員にお問い合わせ下さい。

本仕様および外観は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告は全て弊社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任を全て負うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書に依らない限り弊社は責任を負いません。

3M、スコッチカルは、3M 社の商標です。





別表 該当製品・組み合わせ及び認定番号一覧

3M™ スコッチカル™ フィルム

	下地材*1)			
製品番号*2)	金属板	アルミ板	金属板	
	アルミ板を除く		除く	
JS1000(A, XL, SCL)シリーズ゛				
JS6000(XL, SCL)シリーズ			NM-3477	
(JS6214XL, JS6227XL を除く)				
TP/TL XL シリーズ			DP900N3	
J シリース゛			または	
3470M, JS2010XL	NM-3475	NM-3476	プライマー無し	
STR1002, STR6002				
	プライマー無し	プライマー無し	NM-5360	
JS6214XL, JS6227XL			DP900N3	
			または	
			プライマー無し	

^{*1)} 下地材は平成 12 年 5 月 30 日建設省告示第 1400 号 不燃材料を定める件に記載されている建築材料に限ります。 表面に化粧を施された下地材に施工しても不燃認定品になりません。

*2) 弊社カタログ記載品番に限ります。

3M[™] スコッチカル $^{™}$ グラフィックフィルム

製品	番号		認定番号	
2MTM 77 7 + 11 TM	3M™ スコッチカル™オ	オ 下地材*1)		
3M™ スコッチカル™ グラフィックフィルム	ーバーラミネート フィルム	金属板 アルミ板を除く	アルミ板	金属板 除く
IJ280 IJ180Cv3-10XR IJ180mC-10 IJ180Cv3-10 IJ180-10 IJ5331N IJ5331NCv3 RG5332R RG5333R	8428G (IJ280 のみに対応) IJ4114V IJ4115 IJ4116N IJ4117N	NM-3395-1 (1) プライマー無し	_	_

IJ5341F IJ5346F IJ5341CF	IJ4131 IJ4132 IJ4136 IJ4137	NM-2400	NM-2415	NM-2398
IJ1220F-10 IJ1220F-20 IJ1220CF-10 IJ1220CF-20	IJ4131 IJ4132 IJ4136 IJ4137 4156 4157	EC1368NT または プライマー無し	EC1368NT または プライマー無し	DP900N3 EC1368NT または プライマー無し
IJ900F	IJ900F	_	_	NM-4370 プライマー無し

^{*1)} 下地材は平成 12 年 5 月 30 日建設省告示第 1400 号 不燃材料を定める件に記載されている建築材料に限ります。 表面に化粧を施された下地材に施工しても不燃認定品になりません。

$3M^{TM}$ スコッチカル TM ペイントフィルム

製品	番号		認定番号	
OMTM 77 T + II TM	3M™ スコッチカル™オ	下地材*1)		
3M™ スコッチカル™	ーバーラミネート	金属板	코 ∥ >#⊏	金属板
ペイントフィルム	フィルム	アルミ板を除く	アルミ板	除く* ²⁾
				NM-3872
PF050 PF051 PF052	PF950AP PF951AP PF953AP	_	_	DP900N3 EC1368NT* ³⁾ または プライマー無し
カラータイプ* ⁴⁾ PF1xx AP	_	_	_	NM-3873 DP900N3 EC1368NT* ³⁾ または プライマー無し

^{*1)} 下地材は平成 12 年 5 月 30 日建設省告示第 1400 号 不燃材料を定める件に記載されている建築材料に限ります。 表面に化粧を施された下地材に施工しても不燃認定品になりません。

^{*2)} せっこうボードは適応外。かつ、せっこうボード以外の下地においても厚みは 6mm 以上のものに限ります。

^{*3)} コンクリート基材には使用しないでください。

^{*4)} 弊社カタログ記載品番に限ります。

認定対象となるインクジェットシステム及びインク

3M パフォーマンスギャランティー インクジェットプリンタ対応表で適合となっている以下のインクが対象となります(白インクおよびメタリックインクを除く。UV インクは対象ではありません。)*4⁾ 。

- ▶ 溶剤系インクジェットインク
- ▶ ラテックスインク
- *4) IJ900F(認定番号: NM-4370) については、以下の印刷が対象となります。
 - ▶ 3M UV 硬化 LUS-200 ホワイトインク(LUS20-W-BA)の白 1 層で印刷したもの
 - ➤ 3M パフォーマンスギャランティー インクジェットプリンタ対応表で適合となっている溶剤インクジェットインク、ラテックスインクの白もしくはカラーの1層、または白1層+カラー1層の2層で印刷したもの

掲載している製品仕様及び組み合わせ表は、2022 年 1 月現在のものです。事前に告知することなく変更することがありますので、 ご了承ください。